



等友

手をつなぐとも

S
60
・
10
・
1
生

〒111-0041
台東区元浅草
2-10-17
3841-2844
浄土真宗
勝龍山
等覚寺
住職
朝倉馨

平成22年3月
第93号

等覚寺墓地入り口の梅
(平成22年2月24日撮影)

合わす掌に
悲も世も
つゝみ春迎う
み仏の
大慈悲
心にきざみつ
香

住職から一言

私ははずかしい思いの中で今年九十六歳を迎えました。

先代住職の厳しい指導を受けつつ大学を終え、遠い南の小島で海軍の一兵として過ごし、若い青木君と「寒いのにご苦労様」との一言でご縁が結ばれ帰還後も親身も及ばぬご縁を受けました。帰還後は丸の内の調査会社に入り、皇室関係からの調査を担当。北海道や九州地区にも行き（当時は宿泊するのにお米持参でした）色々知識を広め、先代住職亡き後、

六十余年努力して参りました。

その間ご門徒の皆様の優しい心遣いで、

反省を繰り返している余生です。

私に関係した方々は皆仏様の代身だったのですね。

南無阿弥陀仏南無阿弥陀仏・・・



新年会を開催

平成二十二年一月十七日に皆様とともに
新年会法要を厳修いたしました。

今年も天気にも恵まれて、多くの初参加の方も含め大勢のご参加の方々と大盛り上がり。その様子をちよつとご紹介させていただきます。

法要後のお食事会



名司会！宮原さん



大手品師 山口さんと
助手(?)の青木さん



みなさんで豪華!?景品をかけ、
ジャンケン大会



真宗・お寺 もの知りコラム 『お経ってなんのために読む?』

一般的に、お経のイメージといえば、

①死者に回向（ふりむけて与えること）する、②お祈り（祈祷）、③精神修養をする、といったものが多いかと思います。しかしながら私たち浄土真宗においてのお経やお勤め（法事など）は、一切そういった意味合いを持ちません。

「えっ、じゃあ何のためのお経なの?」
という声が聞こえてきそうですね。

浄土真宗のお勤めは、お釈迦さまの教え（浄土三部経）や親鸞聖人のよろこび

（正信偈）を繰り返し拝読することによって、み仏の徳をたたえ、お念仏の信心をよろこばせていただく（報恩報謝、仏徳讃嘆）ものです。

ですので、私も法事などで正信偈を拝読する時は、750年も前に生きられた親鸞聖人がうけた感動と一緒に味わせていただく喜びを感じております。

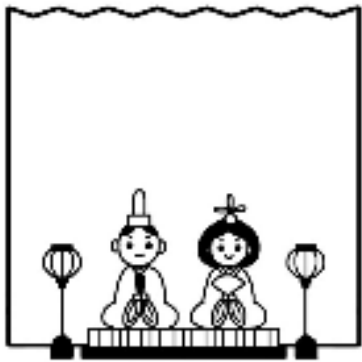


なお等覚寺には正信偈の現代語訳が書かれていますので、ご興味ある方はお申し出ください。

※浄土三部経・・・「仏説無量寿経」、

「仏説観無量寿経」、 「仏説阿弥陀経」

※正信偈・・・親鸞聖人が著わした『教行信証』の中にある漢詩。阿弥陀如来への絶対帰依と、現代まで教えを伝えてくださった七高僧への讃嘆が書かれている。



ご披露

◎等友へのご懇志

小笠原さま・栗原さま・小林さま

浅井さま・築瀬さま・山口さま・

福原さま・加藤さま （順不同）

他にも多数の方から等友へのご支援をいただいております。（申し訳ございませんが、お名前には漏れがあるかと存じます。おっしゃっていただければ次号以降に順次ご紹介させていただきたいと思えます）

◎仏具料のご寄付

鳴海さま 三〇万円

編集後記



みなさまはじめまして。住職の孫の翔（しょう）です。私はこれまで、会社のサラリーマンをしておりましたが、昨年末に退社をし、お寺に入らせていただくことになりました。これまでもいくつかの行事等には参加させていただいておりましたが、これからは本格的にお寺の仕事をやらせていただくことになりますので、あらためまして今後ともよろしくお願いいたします。ちなみに、釋翔雲（しゃくしょうん）という法名をいただいておりますが、今まで通りお気軽にしょうと呼んでください。

さて、一つ目の本格的なお仕事として、この等友の編集をさせていただくことになりました。少し大きめの紙・字にしてみました。見やすくなりましたでしょうか。

ご意見等々ございましたら是非ともお知らせください。さらに良い等友を目指したいと思います！

メールアドレス

info@tokakuji.com

☆こちらもおねがいします

等覚寺ホームページ

<http://www.tokakuji.com>

平成二十二年年回表

一周忌	平成二十一年
三回忌	平成二十年
七回忌	平成十六年
十三回忌	平成十年
十七回忌	平成六年
二十三回忌	昭和六十三年
二十七回忌	昭和五十九年
三十三回忌	昭和五十三年
三十七回忌	昭和四十九年
四十三回忌	昭和四十三年
四十七回忌	昭和三十九年
五十回忌	昭和三十六年
七十回忌	昭和十六年
百回忌	明治四十四年

平成二十二年

等覚寺年間行事予定

三月二十二日(月) お彼岸・永代経法要

六月頃 等友旅行会

七月十八日(日) 盂蘭盆会

七月三十一日(土) 命のふれあいゼミナール
(於 西照寺)

十月三日(日) 御遠忌お待ち受け大会
(於 報恩寺)

十月二十四日(日) 報恩講

◎みなさまお誘い合わせの上、
お気軽にご参加ください。